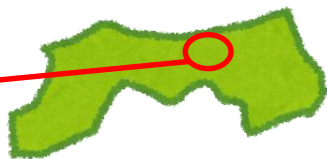


取組の概要

- 計画作成主体：湯梨浜町農業再生協議会
 対象品目：果樹（梨）
 （産地面積141.3ha）
 主な取組主体：鳥取中央農業協同組合
 成果目標：販売額の10%以上の増加
 基準（H29年度）706,980千円
 目標（R3年度）785,621千円
 導入施設等：整備事業（集出荷貯蔵施設）
 製品管理システム、封函機

鳥取県湯梨浜町



ポイント

【取組の主題(テーマ)または課題】

鳥取県東伯郡湯梨浜町は、本県特産品である梨の県内有数の産地である。当産地の梨選果場では、いち早く糖度センサーの導入を図るなど時代にあわせて機能を向上させ「東郷梨」ブランドを築き上げてきた。

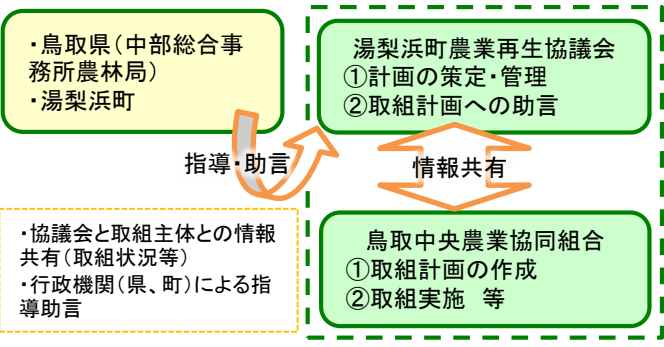
本取組では、さらなる消費者や仲卸業者等のニーズに対応するため、製品管理システム等の機能強化を行い、産地の発展並びにブランドの強化を図る。



【産地の体質強化に向けた方策】東郷梨のブランド力強化

- ①製品管理システム導入等による施設機能の向上及びコスト削減
- ②JA、県普及所等による新品種の導入推進及び高品質果実生産に向けた指導による単収向上

推進体制



期待される事業効果

【事業実施による直接効果】

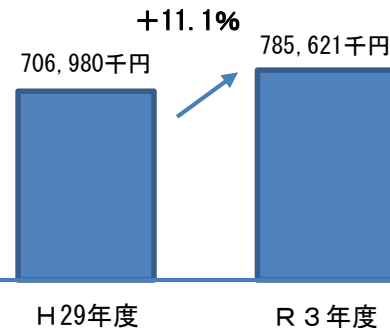
- ・高度化された製品管理システムの導入による消費者や仲卸業者に対する受注対応力の向上

【事業実施による間接効果】

- ・的確な受注対応によるブランド価値及び販売単価の向上

販売額が増加

～東郷梨の10aあたり販売額～



地域のシンボル
「百年樹」



最高級品
「鶴の舞」

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- ・県：栽培技術指導、産地化への取組みに対する事業支援等
- ・町：産地化への取組みに対する事業支援等
- ・鳥取中央農業協同組合：産地との連絡調整、栽培技術指導、事業計画・事業推進